



発行：
東村山市民テニスクラブ協議会
会長 川路俊一

<http://www.higashimurayamatennis.com/>

2021年9月運営委員会

9月5日(日)9:30~11:30スポーツセンタークラブ室

1. 川路 会長	柳杯の開催はコロナ発生状況の中、西武ドームコート of 営業の関係上早急に実施有無を判断せざるを得なかったのが残念ですが中止という判断をさせていただきました。 小委員会として年会費の見直しについて検討してきましたが会場確保の関係で9月25日(土)に結論を出す予定です。今迄の経緯議事録の簡略したものをガット掲載をお願いします。 久米川コート of 夏場の塩カリ散布を含め整備方法も試験施工をしながら確立してきました。今後は外周堆積土の除去、荒木田による嵩上げを実施していきます。
2. 小桧山 副会長	欠席
3. 石原 技術部長	スクールは9月で第2クルー終了、11月7日から第3クルーを開始します。
4. 藤田 広報部長	欠席
5. 阿部 コート取り部長	欠席 9月19日(日)11時~13時、2番コート追加になりました。 コートが追加で取れた場合どの様に何方に連絡するか、以下の様にしましょう。 連絡手順：コート確保した方⇒コート取り部⇒会計部長⇒広報部長 (運営委員会メンバーに流していただければOK)
6. 藤江 会計部長	忘年会、柳杯が中止になり余剰金が発生します、どのように処理するか10月の運営委員会で検討する。
7. 諏訪 土屋会長	8月の合宿中止しました。 10月16日(土)ボームとの合同練習会開催します、17時~21時、運動公園A,B,C。(緊急事態宣言発令中の場合は19時~21時 使用不可となる可能性あり、近くなったら別途連絡します。) 10月30日(土)イベント開催します。15時~19時 運動公園A,B,C (19時~21時も確保できてますが、緊急事態宣言発令中の場合使用不可となる可能性あり、近くなったら別途連絡します。
8. ポーム 愛甲会長	欠席 9月4日、5日の合宿は中止しました。
9. 秋葉 市原会長	特になし
10. 天王森 小林会長	練習会開催予定、9月19日(日)運動公園B、1面15時~19時
11. 事務局	来季は役員改選となりますので、12月運営委員会までに次期役員を決めていただければ、総会等スムーズに運営できますのでご協力をお願いいたします。
全体討議事項 議決項目 & 特記事項	川路会長より、添付の第4回小委員会の議事録を基に検討継続。 ① 2020年度総会意見要望へのまとめと回答の検討について、各クラブの意見を事務局が集約し方向性を決め最終的な報告書を小桧山副会長が中心になりまとめる。 今回の運営委員会に報告書が出され検討した、内容はホームページに掲載します。
次回開催予定日	10月10日(日)中央公民館 第3集会室 AM:9:30~11:30 注記：東村山駅近くの中央公民館です。 (各自で飲み物持参してください)

<2021年10月の運営委員会>開催予定>10月10日(日) AM9:30~11:30
中央公民館 第3集会室

「ガット」に関するお問い合わせは、広報部長：藤田和彦(天王森)、副部長：芦刈秀樹(天王森)まで
mail:k.fujita@clockwork-house.com

コート情報

久米川(12345) & 恩多(ABCDE) コート

10月	2(土)	3(日)	9(土)	10(日)	16(土)	17(日)	23(土)	24(日)	30(土)	31(日)
7-9				ABC	ABCE				ABC	
8-9										
9-11	12345	3	123	23	234	1234	12	1235	12345	345
11-13	23	345	125	123	25	1235	235	5	2345	2345
13-15	125	245	1235	12345	1235	235	1235	245	12345	1235
15-17	125	245	125	123	123	23	124	245	1235	1235
17-19										
19-21			AB				AB			

<土曜ナイター> 4月から当面開催します。

<スクール> 第三期 11月7日より開始
 初心者・ジュニア：8：30～10：00
 初級：10：10～11：40久米川コート

会費検討小委員会議事録

会議名	小委員会(第1回)	
開催日時	令和3年4月18日(日)	スポーツセンター(大会議室)
出席者 (敬称略)	川路俊一(天王寺クラブ)、山田智靖(ボームクラブ)、濱野高之(ボームクラブ) 斎藤勝之(諏訪クラブ) 宗林佐奈栄(諏訪クラブ)、横井満子(ボームクラブ)、里見洋子(ボームクラブ)、井上美子(諏訪クラブ)	
会議目的	年会費の見直しについて	
会議資料	1.年会費の見直しについて(案)2.検討項目の要点3.予算シュミレーション①～④ 4.市民テニスの経費5.市民テニスクラブ協議会年度別会員内訳6.市民テニ運営費年度別	
■配布資料の説明	<ul style="list-style-type: none"> 配布資料3は、運営委員会を通して配布した令和2年度に作成した検討資料の予算シュミレーションと差し替えてください。 配布資料4.5.6は、年会費・会員内訳・予算内訳等の年度別経緯なので参考資料として活用してください。 配布資料2は、予算項目の割合比率が多い項目を重点に見直す方法を取るためにまとめた表になります。 配布資料1は、上記2を検討していけば算出基準が出来上がりそれを整理することで参考(引継ぎ)マニュアルになる事を表記したものです。 	
■小委員会の目的について	<ul style="list-style-type: none"> R1年の総会で年会費の見直しを検討してほしいとの意見があり、運営委員会では時間的制約があり難しいので対応方法として別途小委員会を立ち上げ検討する事とした。あくまで会費の見直しに特化して行う。 小委員会メンバーは、市民テニスを熟知した会員を会長責任として協力依頼しているが、各クラブとして協力できる人がいれば是非参加してほしい。 小委員会としての討議経緯は運営委員会にその都度報告し総会までは会費の見直しについてすり合わせる。 	
■運営委員会と小委員会の位置づけについて	<ul style="list-style-type: none"> R2年の総会は、コロナの関係でメールによる意見方式になり多くの意見が出てきており、年会費に絡む事項は小委員会の検討過程で出てくるので小委員会としての意見は出せるがそれ以外の項目は運営委員会として結論を出すべきでその責任者として小松山副会長に伝えている。 小委員会はあくまで運営委員会に答申する立場である。 	
■検討内容	<ul style="list-style-type: none"> ☆検討項目の要点予算比率の最も大きいコート代の①土曜ナイターの活動についての検討【経緯】予算が潤沢な時期に平日でもできる水曜ナイターを予算に組み入れる。参加可能者は限定されることで一部受益負担となる。⇒参加者減少により誰でも参加可能な土曜ナイターとなるが、参加者として平均10人以下である事から全体活動として効率的な活動とはいえない。 【討議内容】- 全体活動として昼間の時間帯があるのに土曜ナイターをする必要があるのか。 - 土曜ナイターの時間帯があるから参加する人はいるが一部少数会員の為に設けているのが現状である。 ⇒上記理由から廃止するか一部受益者負担にするかの結論は、今年の実績を11月末にまとめ小委員会として結論を出す参加者には必ず参加者名簿に記入することを義務づける。(正確なデータを取るため出来なければ廃止すべきである。) 運営委員会での検討希望事項：①現行土曜ナイターの時間帯が17時から21時まで確保しているがナイター時間帯は19時から21時に変更すべきである。 ②早朝・昼の確保コート面数について過去はMax早朝3面、昼4面と決めていたが守られていないので原価管理の上でも厳守してほしい。 	
■次回小委員会(第2回)討議内容	☆検討項目の要点②柳杯の使用会場についての検討～ ③、④、⑤	
■次回の小委員会	令和3年5月23日(日)PM3:00 スポーツクラブ室 ⇒ 令和3年6月26日(土)PM3:00 スポーツクラブ室	

会議名	小委員会(第2回)	
開催日時	令和3年6月26日(土)	スポーツセンター(スポーツクラブ室)
出席者 (敬称略)	川路俊一(天王寺クラブ)、山田智靖(ボームクラブ)、濱野高之(ボームクラブ) 斎藤勝之(諏訪クラブ) 宗林佐奈栄(諏訪クラブ)、横井満子(ボームクラブ)、里見洋子(ボームクラブ)、井上美子(諏訪クラブ)	
会議目的	・柳杯の使用会場について、練習ボールの使用球について等の検討	
会議資料	1.『柳杯とは何か』2.『柳杯』ミックスダブルス大会経緯(会場・ルール) 3.検討項目の要点	
■配布資料の説明	<ul style="list-style-type: none"> 配布資料1は、柳杯立ち上げの理由になりますので一読をお願いします。 配布資料2は、柳杯に関する第1回目から第21回までの経緯である開催日、試合形式、参加チーム数、試合会場、備考欄等の記載された一覧表になります。 配布資料3は、検討項目①～⑤の5項目の要点、内訳、結論欄、検討工程等記載表になります。 	
■柳杯の使用会場について	<ul style="list-style-type: none"> 経緯について：1997年(平成9年)に第1回目を久米川コート(市営)、セルティス(民間)2会場で参加者140名でスタートして過去22回実施し市民テニスの大きなイベントに成長している。7回～9回は3会場で実施。10回以降は、日照時間が長い夏場を優先、予算内(コート面数)でコートを選択、参加率の高い日曜日、祝日を選択し1会場の民間コートで実施しているが、昨今の会員減少による収入減から従来の予算建てだと出来なくなることから見直すこととする。 	
【小委員会結論内容】	<ul style="list-style-type: none"> 1.参加人数を考慮すると必要なコート面数は市営・公営コートを使用しても可能ではないか。恩多コート+西高校コート(久米川) 2.西武ドームコートのインドア6面の使用のみで出来る試合形式を検討する事で実現性を確認する。(第10回の実績あり) 	
■練習ボールの使用球について	<ul style="list-style-type: none"> 現状の使用球はダンロップフォートを使用しているがセントジェームスに変更した場合43%程度原価減額ができる事から検討する。 	
【小委員会結論内容】	<ul style="list-style-type: none"> 1.現時点で耐久性を除き他のボールと差異が無いと確認しているが意見を集約すると現状のままが良いとの声が多く、今後の原価低減の一手段とすることで止める。 	
■運営委員会への提案事項	<ul style="list-style-type: none"> 早期練習の試合で使用されるニュー缶ボールのについて提案する。 久米川コートの使用球は午前中(4時間)1缶、午後(4時間)1缶のニューボールの使用としている。このことから早朝の恩多コート土曜日(2時間)ニュー缶使用球は使用後セットボールとして日曜日(2時間)に使用する。久米川コートでの使用時間が同条件でありサーフェスが良く汚れていない。 	
■次回小委員会(第2回)討議内容	<ul style="list-style-type: none"> ☆検討項目の要点④ ガット輸送費について、会員名簿作成について 次回以降の予定は8月にクラブ運営費を検討、9月に①～⑤の結論を基に最終結論を出す予定である。 	
■次回の小委員会	令和3年7月24日(土)PM3:00 スポーツクラブ室 会員の中で協力できる方は、参加をお願いします。	

会議名	小委員会(第3回)	
開催日時	令和3年7月24日(土)	スポーツセンター(スポーツクラブ室)
出席者 (敬称略)	川路俊一(天王寺クラブ)、山田智晴(ボームクラブ)、濱野高之(ボームクラブ) 斎藤勝之(諏訪クラブ) 宗林佐奈栄(諏訪クラブ)、横井満子(ボームクラブ)、里見洋子(ボームクラブ)、井上美子(諏訪クラブ)	
会議目的	・ガット、会員名簿等の検討	
会議資料	1.『ガット郵送費の現状』に関する資料 2.『会員名簿作成内容』に関する資料	

■配布資料の説明
 ・配布資料1.は、①ガットの取扱い②名簿の取扱いに関するデータからの総括表になります。
 ・配布資料2.は、2021年の会員数になります。
 ・配布資料3.は、会員名簿への個人情報掲載選択アンケートになります。
 ・配布資料4.は、ガット年間発生原価表になります。
 ・配布資料5.は、会員名簿発生原価表になります。
 ・配布資料6.は、討議工程表になります。(前回分修正)

■ガットの取扱いについて
 ・経緯については25年ほど前にガットのペーパーレス化を念頭にホームページを提案し今日迄並行運営をしてきている。
 ・会費に含まれているので原価根拠との整合性を確認する。
 ・外注印刷(郵送代)が原価発生数の多くを占めている事が議論の争点である。⇒郵送代として現状家族会員を除き全体会員の61.8%(=80人)である。
 ・ガット外注原価は、240,000円/年程である。
 ※上記内容は、全体予算作成上必要な事項であり会費検討上一般会員と家族会員との差額根拠の一端をなすものである。

【小委員会結論内容】
 1.ペーパーレス化を実行する事で郵送はしない。その代わりに毎月恩多コート(20部)・久米川コート(60部)に置き必要者はそこから持っていく事とする。
 2.毎月一回置く様にすると前月分が残っていれば慎重に処分する。(個人情報が含まれている。)
 ※上記を実行する事は会費の見直しに大きな要因となる。

【上記詳細内容】
 ・ガット印刷代(スポーツセンター)
 1.マスター(原紙):30円/枚×2枚=60円 2.80部印刷する場合:両面印刷で160枚印刷となる。
 印刷代は「印刷枚数÷300」で160÷300=0.53≒1とカウントし印刷代として50円/式、紙代は350円/冊÷500枚/冊=0.7≒1円/枚×2×80=160円⇒(マスター代60円+印刷代50円+紙代160円)=270円/月1年分として270円/月×12=3,240円/年=4,000円/年(紙枚数が増える月を考慮)上記を実行することで郵送代は0円で240,000円=4,000円=236,000円の減額が可能である。
 ※特にコート情報は、前月に分かっているので20日頃迄にコートに置いておく。

■名簿の取扱いについて
 ・個人情報という観点から現状は所属クラブ名、会員氏名と担当役割他い会則・銀行口座等必要項目のみが記載されている。住所・電話番号の記載がない名簿が果たして価値があるのかの意見もある中で、身近な会社では、従来名簿の記載内容の項目別の是非を確認して作成しているのが現状である。
 ・市民テ運営委員会メンバーは、全会員の情報を把握し各クラブ会長は従来方式で持っている。2021年は、希望者のみ事務局印刷にとどめ外注印刷はしていない。
 ・名簿代の外注原価は、63,000円/式である。

【小委員会結論内容】
 1名簿は、自クラブ会員の把握他必要項目が記載されている関係上どうしても必要である事からPDF資料でクラブ会長をとおして配信されているので原則紙ベースの作成はしない。希望がある場合各クラブ会長を通して申し込み既存会員は名簿部分のみ(会則等は原則変更無し)配布、新入会員は会則やコート取りシステム等の部分も入れコピーし事務局主導で制作各クラブ会長から配布する。(名簿部分は、少ない頁になる様にコンパクトにまとめる。印刷は、ガットも含めスポーツセンターで行う事で原価低減を図る。)

会議議事録

No.2

■上記2項目からの結論 ・結論として完全なペーパーレス化を実行する。前段として外注印刷から会員の協力のもと自主印刷に移行する。(本来の全員参加型:「全員は一人の為、一人は全員の為」になる様に持って行く。) ・上記を実施し年会費の低減を図る。	
■次回小委員会(第4回)討議内容 ☆検討項目の要点⑥クラブ運営費について 9月に①～⑤の結論を基に最終結論を出す予定。	
■次回の小委員会 令和3年8月21日(土)PM3:00 スポーツクラブ室 会員の中で協力できる方は、参加をお願いします。	

会議名	小委員会(第4回)	
開催日時	令和3年8月21日(土) PM3:00～	スポーツセンター(スポーツクラブ室)
出席者 (敬称略)	川路俊一(天王寺クラブ)、山田智晴(ボームクラブ)、濱野高之(ボームクラブ) 斎藤勝之(諏訪クラブ) 宗林佐奈栄(諏訪クラブ)、横井満子(ボームクラブ)、里見洋子(ボームクラブ)、井上美子(諏訪クラブ)	
会議目的	・クラブ運営費についての検討	
会議資料	1.『市民テ運営費年度別集計表H17～R3』に関する資料 2.『市民テ運営費年度別集計表H17～H27』に関する資料	

■配布資料の説明
 ・配布資料1.は、市民テ運営費(H17年度～R3年度)
 ・配布資料2.は、市民テ運営費(H6年度～H27年度)
 経緯:各クラブ運営費は、クラブ員の自主性を重んじ民主的に運営する為、皆で決め皆で実践する事を前提に単一クラブとしての活動の必要性、特に新会員が早く馴染める様にまずは所属クラブ練習会からという意味で配布している。過去は、人数比による配分(1,200円/人)でスタートし次に各クラブ同額の固定費が配分されたが人数比のバランスが大きくなり配分方法を固定費・変動費による配分方法に移行し現在に至っている。又、各クラブ補助金に関しては、毎年適正な使途であるか会計報告(使用内訳)を提出し残金があれば本部会計に返金処理を行う事になっている。

■固定費について
 ・1989年(平成元年)クラブ交付金は人数比率による1,200円/人でスタート。
 ・1994年(平成6年)コート使用料が値上がりする事で会費の値上げを実施したが会員数の増加もあり繰越金が適正額(400,000円)を超える事になった事で上限100,000円を固定費とし、変動費を組み入れた。
 (当時の会員数は約350人、5クラブ)
 ・現状(2021年)固定費は、50,000円/クラブである。

【小委員会結論内容】
 ・会員数が27年前の半数になっている状況から判断する事と下記記載シュミレーションから現状(2021年)維持の、50,000円/クラブとする。

■変動費について
 ・繰越金が適正額を超えた場合の対策手段とした、現状(2021年)
 ・2014年(平成26年)は、1,500円/人の実績がありその後1,000円/人とし現状(2021年)の変動費は、500円/人である。
 【小委員会結論内容】
 ・変動費額は上記固定費の判断と同じく、500円/人の現状維持とする。

■クラブ運営費額(会員数の多い諏訪クラブでシュミレーションする)
 ・固定費:50,000円 変動費:23,000円(500円/人×46人)=73,000円
 1.太田杯、柳杯の参加者弁当代:700円×20人×2回=28,000円
 2.練習会、合宿の補助:1,000円×20人×2回=40,000円
 73,000円/式-(1+2=28,000+40,000=68,000円/式)=5,000円/式
 上記からおおよそ予算内で活動出来る事が分かる。

■上記2項目からの結論
 ・現状の固定費50,000円/クラブと変動費500円/人は、予算内で活動できることから現状維持とする。
 (単年度予算を原則とするので繰越金については理由のつく範囲内に収める様、設定している。)

■休部会費について
 ・現状(2021年)2,000円/年である。
 ・休部会費には、従来ガットの配布が含まれている。
 ・会員復帰にあたって半年単位で可能、入会金は免除、保険手続は自身で行う。⇒新入会員は、毎月入会可能で保険手続は事務局で実施している。
 ・他市へ移転した場合でも復帰できる。
 (休部会員はもとより会費にはガット郵送が織り込まれている。現状は郵送を希望する会員のみ配送されている。)

■上記詳細、運営委員会への要望事項
 ・業務を煩雑化しない様、休部会員と新入会員の整合性から会員募集は半年単位に戻す方が良い。(市民テは営利団体ではないし本当に入会しければ多少待っても入会する。)
 ・新入会員募集チラシデザインを会員から募集する。(安価な会費をアピール等)

会議議事録

No.2

■次回検討参考資料
 下記表の赤枠欄に記載する。
 会費変動経緯

1977年9月	(月別支払金)	1987年12月	(1年分前納)	1994年6月	(会費値上げ)	2021年9月	(会費見直し)
種別	金額	種別	金額	種別	金額	種別	金額
一般会員	1,000(12,000)	一般会員	12,000	一般会員	17,000	一般会員	
家族会員	700(8,400)	家族会員	8,400	家族会員	11,000	家族会員	
家族ジュニア	500(6,000)	家族ジュニア	6,000	家族ジュニア	6,000	家族ジュニア	
単独ジュニア	1,000(12,000)	単独ジュニア	12,000	単独ジュニア	17,000		
休部会員(半年分)	1,000	休部会員	2,000	休部会員	2,000	休部会員	
入会金	2,000	入会金	2,000	入会金	3,000	入会金	

■次回小委員会(第5回)討議内容
 ・過去第1回から第4回迄の結論をもって最終結論を出す。

■次回の小委員会
 令和3年9月25日(土)PM3:00 スポーツクラブ室
 会員の中で協力できる方は、参加をお願いします。